



平成 27 年 北条東小学校

薬物乱用防止教室

平成 27 年 2 月 12 日 (木)



加西ライオンズクラブ

北条東小学校 6年生

テーマ：「薬物」から自分を守る

この授業のねらい

正しい薬物の知識を学んだ後に、友人や知人からの薬物の誘いを断る方法を学習する。

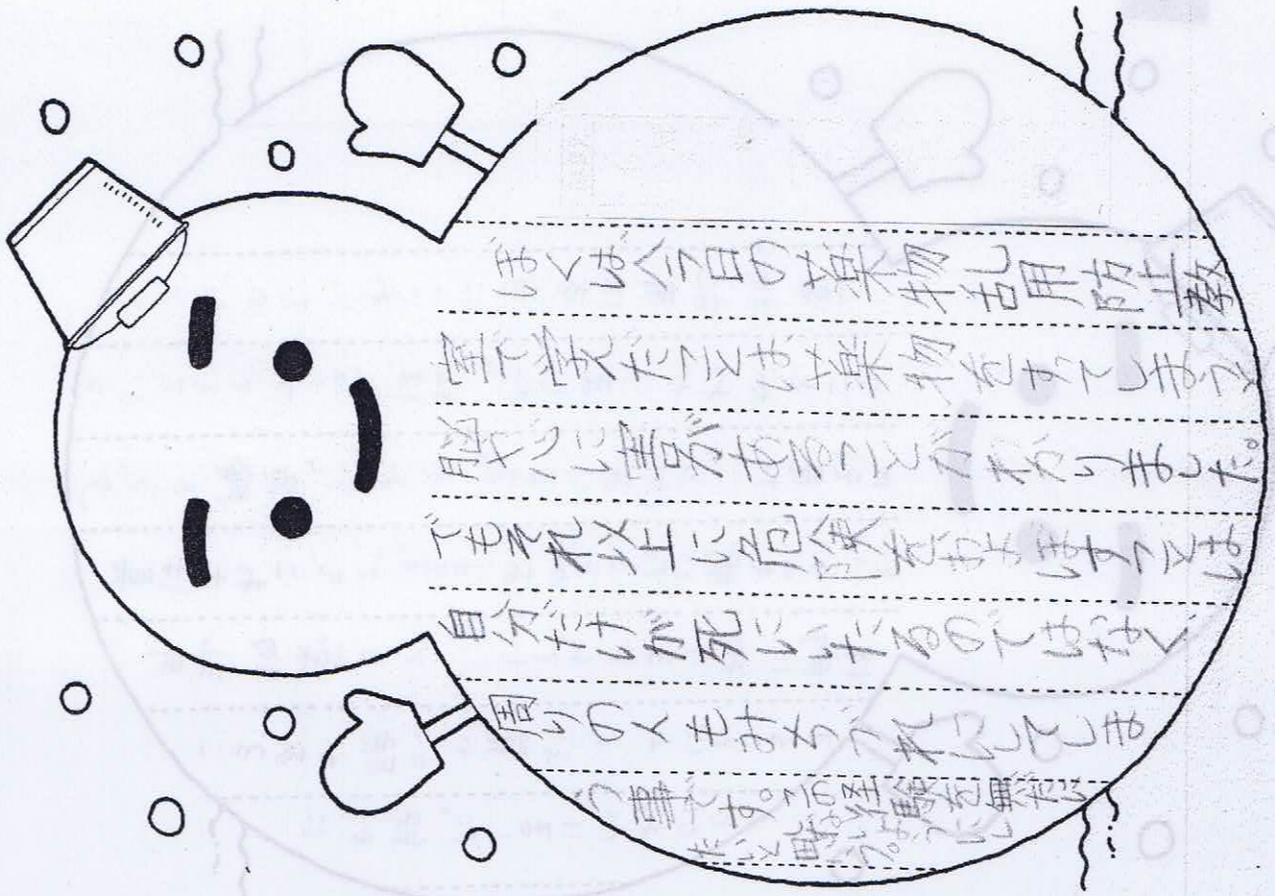
<p>導入 (20分) 正しい薬物の知識を学ぶ。</p>	<p>内容 1、DVDの映像で、正しい薬物の知識を学習する。</p>	<p>留意点 ・事前に5～6人のグループに分ける。役割分担も決めておく。 ・DVDを見ている間に、展開1のワークシートや模造紙、メモ類等を班ごとに用意をする。</p>
<p>展開1 (20分) 断りにくい友人・知人からの誘い</p>	<p>内容 1、マモル君のケースを読み、マモル君が薬物の誘いを断れなかった理由を考え、メモに書き出す。 2、グループ内で意見交換をし、模造紙にまとめる。(自由に意見を出し合い、類似意見はまとめる。) 3、グループの代表が発表する。</p>	<p>留意点 ・ケース内容を書いたワークシートや模造紙等を配る。 ・ブレインストーミングの原則について説明する。 ・発表内容を黒板にはり、友人や知人からの誘いは断りにくいことを確認する。</p>
<p>展開2 (15分) それでも、薬物乱用の誘いは断ろう</p>	<p>内容 1、自分だったら、どのように断るかを考え、ワークシート3に記入する。(断るセリフや態度など) 2、自分の考えた方法は、ワークシート4のどの行動に近いか考え、マークをつける。</p>	<p>留意点 ・自分に合った方法を考える事が出来るようにする。 ・席をまわり、ワークシート3と4の整合性を助言する。3については否定せず、自分なりの断り方を評価する。</p>
<p>今日のまとめ (5分)</p>	<p>内容 1、薬物乱用を誘ってくるのは、身近な友人・知人が多い。 2、その時、自分にできる方法で断ることにより、「薬物」から自分を守る。</p>	<p>留意点 ・自分のできる方法を考えることが大事。 ・薬物だけでなく、酒やタバコの誘い、また、いじめや非行の誘いを断る方法としての横展開も考える。</p>

ブレインストーミングとは、

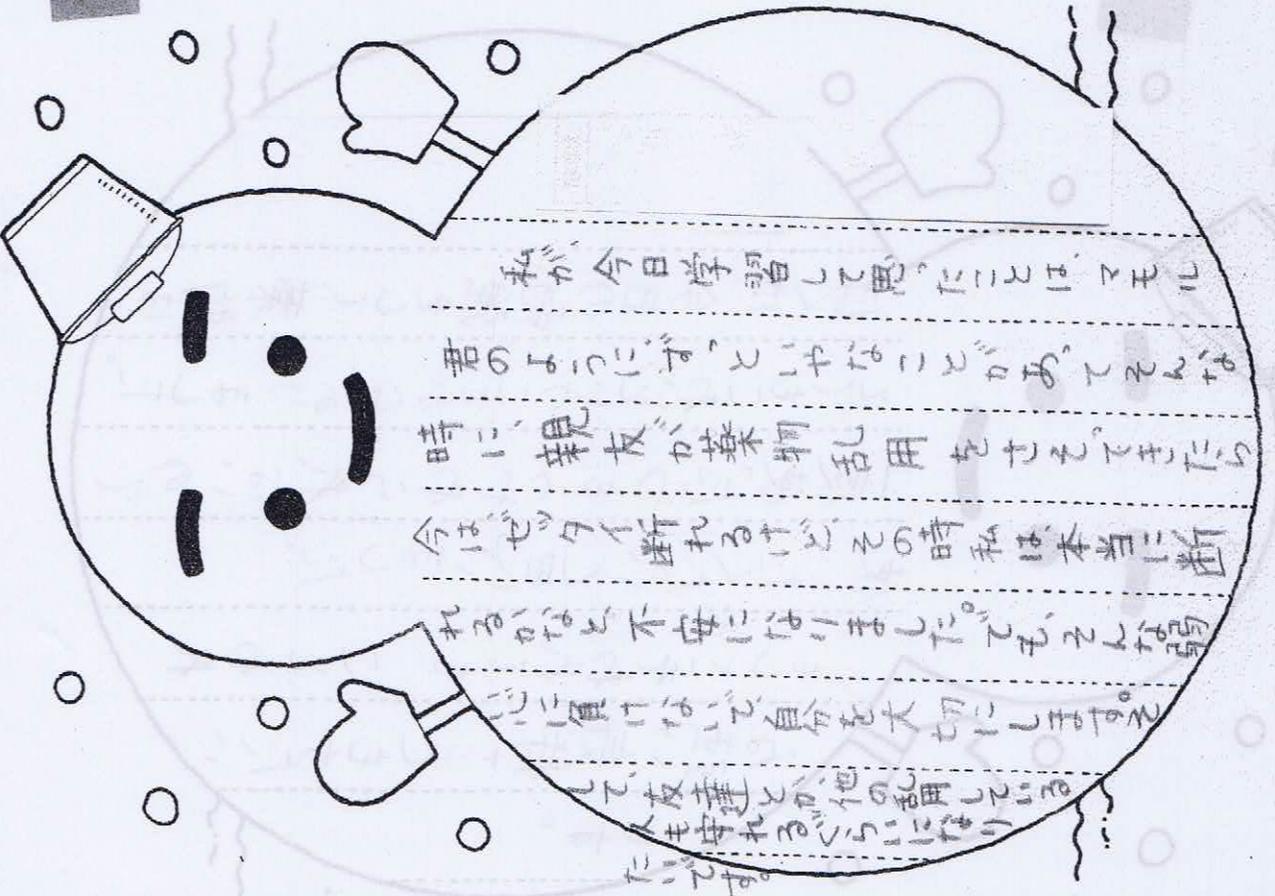
ある問題に対して、アイデアや思いつきを自由奔放に出しあう、集団思考法の一つ。他人の意見やアイデアから連想が起こり、一人の頭の中で考えるよりも豊かな発想で思考することができる。

<ブレインストーミングの4原則>

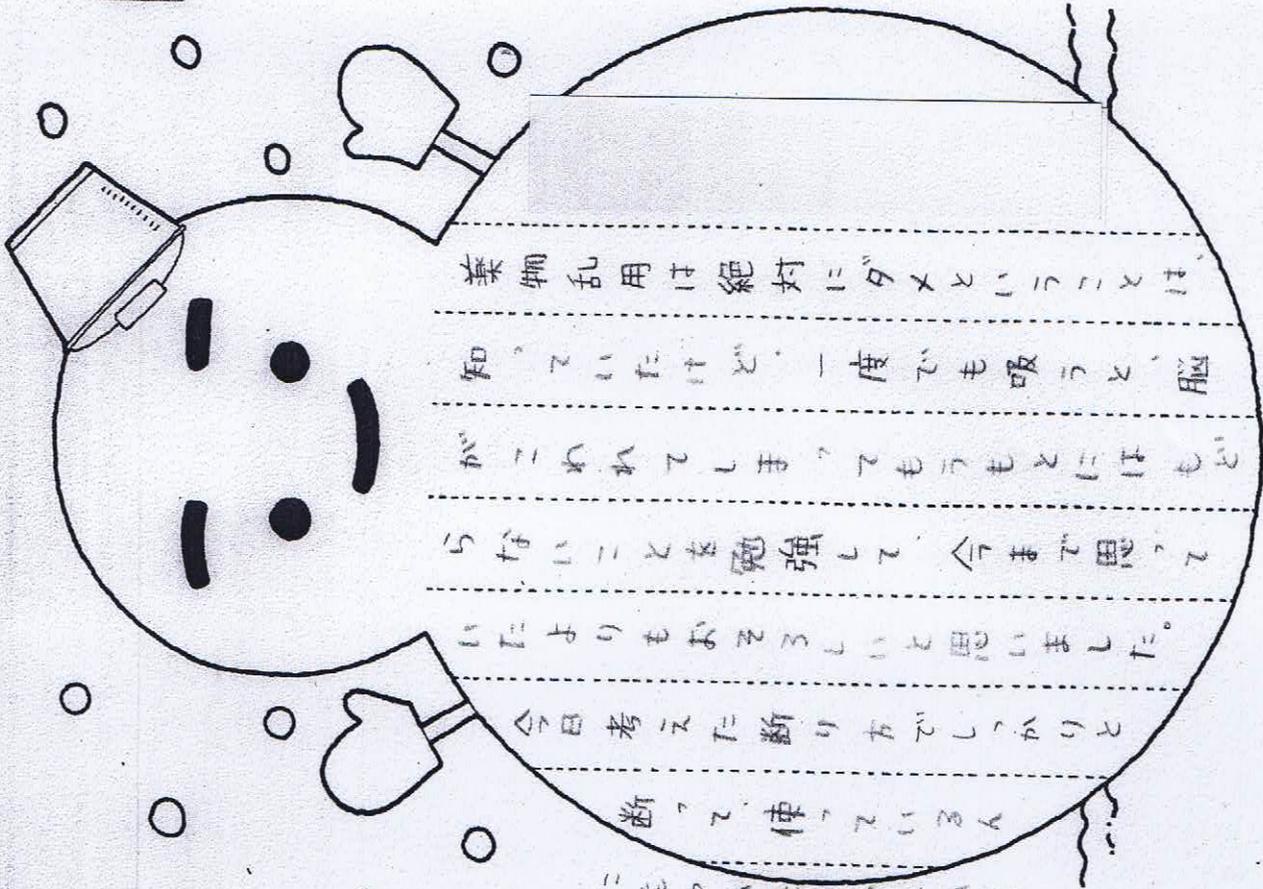
- ① 自由な発想で自由に思考し、短く発言する。
- ② 出されたアイデアについて、その場で互いに良い悪いを言わない。(批判しない、議論しない。)
- ③ できる限り多くのアイデアを出す。
- ④ 出されたアイデアの結合・変形・改善でもよい。



私は今日の薬物乱用防止教
室で学んだことは薬物をまわす
脳に害があることがわかりました。
でもそれ以上に危険をおかすことは
自分だけが死にたまるのではなく
周りの人も巻き込まれることも
あります。この経験は無事に
乗り越えたいです。



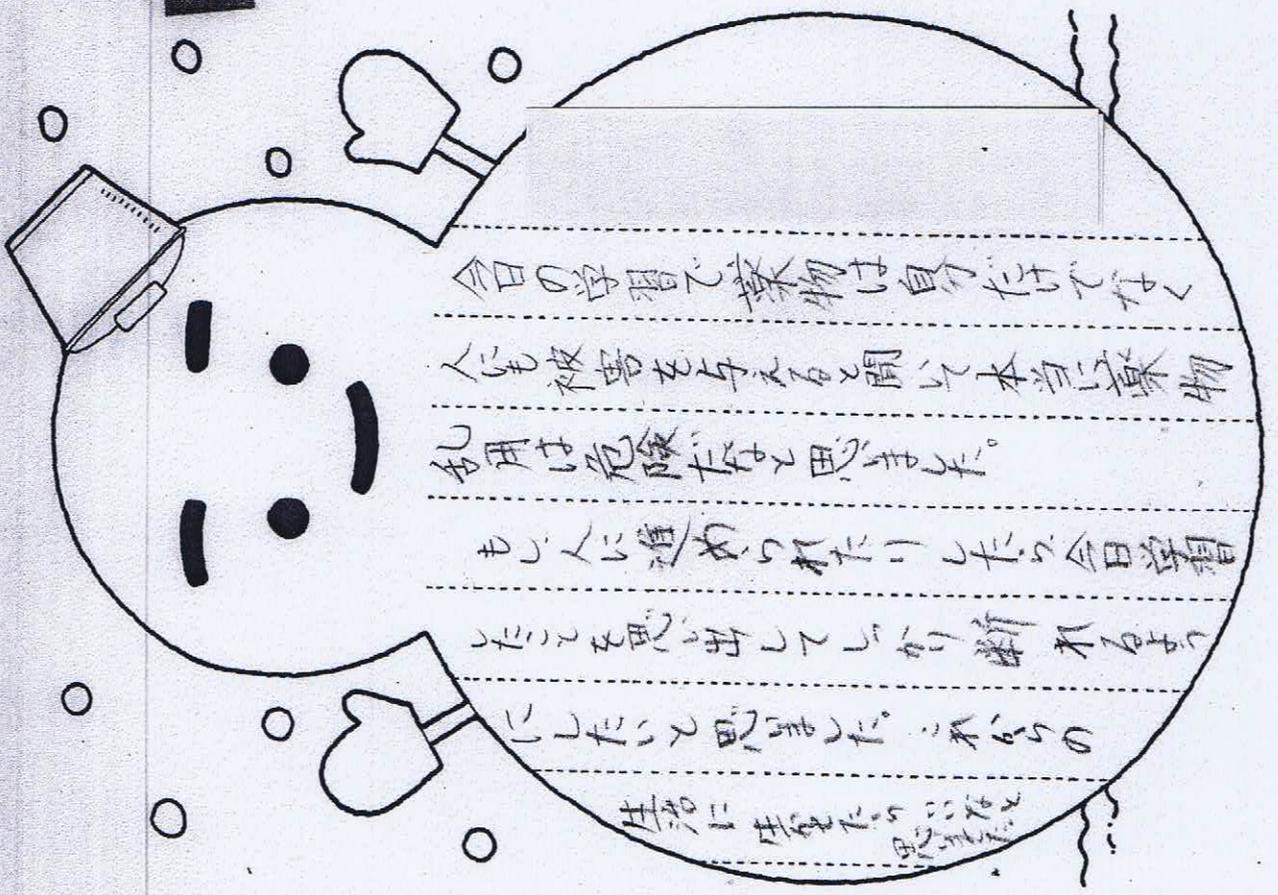
私が今日学習して思ったことはマモル
君のよつにずといやなことかあてそんな
時に親友が薬物乱用をせもてきたら
今はゼツタイ断れるけどその時私は本当に断
れるかなと不安になりました。でもそんな弱
さに負けないで自分を大切にしよう。そ
して友達とか他の乱用している
人も守れるぐらいになりたいです。



薬物乱用は絶対にダメということを知っていただけど、一度でも吸うと、脳がこわれてしまってもうもとはもとに戻らないことを勉強して、今まで思っていたよりもおそろしいと思いました。

今日考えた断り方でしっかりと断って使っている人

にもやめた方がいって呼ぶかけたいです。



今日の学習で薬物は身だけでなく人も被害を与えると聞いて本当に薬物乱用は危険ななと思いました。

もし人に進められたりしたら、今日学習したことを思い出してしっかりと断れるようにしたいと思いました。不慣れの生活に生きたらいいな